

とよやま



TOPICS
P2

◎議長、副議長抱負を語る

地域振興にむけた土地利用調査費等を可決	4
10人が一般質問	5~14
青山保育園の指定管理者導入の検討は	5、12
防犯カメラの設置を	6
追跡 1年前のあの質問	15
友遊悠	16

NO.125 議会だより

6月定例会

発行：愛知県豊山町議会
平成25年8月1日

富士保育園



みんなの願いがかないますように

筒井俊秋議長、 大口司郎副議長 抱負を語る

TOPICS

5月9日臨時会で、25年度新人事が決まる

(聞き手は議会広報編集副委員長 水野晃)



筒井俊秋 議長

○6月議会は議長として2年目、ご感想はいかがですか。

緊張しましたよ。会議の流れ、間の取り方に気を遣いました。

○議長としての抱負をお話いただけますか。

まず、昨年12月発足した議会改革等特別委員会を含む4委員会(福祉建設委員会、総務文教委員会、議会改革等特別委員会、議会運営委員会)の意見交換を一層活発にしたいですね。そのため、委員長会を多く開催し、各委員会との連携を強化したいと思っています。

本町は今年、航空宇宙産業の拠点として飛躍する大事な年となります。当町への生産拠点進出は、新たな雇用を生み出します。それに伴い、生活住環境、交通等にも変化が生じます。議会として、住民の皆様にお答えできるよう努力してまいります。

○議会に望むことは何ですか。

そうですね。議会のさらなる活性化です。

○町民の皆様にお話したいことがありますか。

ぜひ、議会に関心を持って、活動を見守ってください。定例会の傍聴にも、おいでいただきたいと思います。

○副議長の任務は、どのような事と思いますか。

大変責任ある任務をいただいたと思います。同時にその使命の重要性を痛感しております。

私の任務は、議会を代表する議長をサポートし、より良い議会を作っていくことだと心得ています。

○副議長としての抱負をお聞かせ下さい。

近隣市町の首長、役所関係者の方々とお会いする機会が増えました。いろいろお話もお聞きできて大変勉強になります。

どの自治体も多くの問題を抱えながら行政改革に取り組んでいます。町の発展と住民の皆様の身近な議会となるよう努めていきたいと思っています。



大口司郎 副議長

所属委員会・派遣議員決まる

福祉建設委員会



定数／6名
生活福祉部、経済建設部の
所管事項の調査、条例・予
算などの審査をします。

委員長／今村一正 副委員長／栗田昌子
委員／尾野康雄・野崎隆子・坪井武成
筒井俊秋

総務文教委員会



定数／6名
総務部、教育部の所管事項
の調査、条例・予算などの
審査をします。

委員長／水野 晃 副委員長／青山克己
委員／熊沢直紀・大口司郎・安藤春一
岩村みゆき

議会運営委員会

定数／5名
議会運営や議長の諮問に関する事項を協議し
ます。
委員長／今村一正 副委員長／安藤春一
委員／熊沢直紀・栗田昌子・尾野康雄

一部事務組合議会派遣議員

北名古屋水道企業団／
筒井俊秋・水野 晃
北名古屋衛生組合／
大口司郎・今村一正
西春日井広域事務組合／
筒井俊秋・水野 晃
尾張東部火葬場管理組合／
大口司郎・今村一正・青山克己
尾張農業共済事務組合／
栗田昌子

広報編集委員会

定数／5名
年4回議会広報「とよやま」を発行します。
委員長／栗田昌子 副委員長／水野 晃
委員／坪井武成・安藤春一・岩村みゆき

監査委員

安藤春一

定例会のあらまし 会期：6月3日(月)～17日(月)

3日(月) 本会議(議案上程、説明)	10日(月) 一般質問
11日(火) 本会議(議案質疑)	13日(木) 福祉建設委員会
14日(金) 総務文教委員会	17日(月) 本会議(委員会報告、討論、採決)

6月定例会では

地域振興にむけた土地利用調査費等を可決

主な内容は、

- ①障害者雇用促進法に基づき、町の障害者職員は2名の雇用が必要となる。そのため、新たに1名を雇用する。
- ②空港周辺地区の活用として新たな工業地を形成し、地域振興に向けた土地利用調査を実施する。
- ③風しん予防接種の受診者に対し、助成する。

その他の審議結果

- ・工事請負契約の締結

工事契約を行うもので今回は、伊勢山の神戸地区約1131mの下水道工事を平成26年3月20日まで実施する。

- ・「緊急事態基本法」の早期制定を求める意見書の提出（賛成8 反対3 可決）

一般会計補正予算



議会改革、足元固め確実に前進、進行中!

議会改革等特別委員会報告

○一般質問の一問一答方式実施に向けて議論

3、4月、大口町議会の一問一答方式による一般質問傍聴と視察。6月、扶桑町議会の一問一答方式一般質問を傍聴した。豊山町議会改革等特別委員会では、全員協議会に諮り、一問一答方式の導入に向け議論を重ねている。

○先例や申し合わせ事項の明文化を検討

伝聞等であいまいな事柄があり、解釈で食い違いが生じたりするために、申し合わせ事項を明文化することにした。70余におよぶ事柄を一つ一つ吟味している。



Q. 青山保育園の民間委託導入の検討は見越せせない

A. 導入時に保護者、利用者に説明会を開催し、理解を求める

野崎 隆子 議員

Q 町立保育園の民営化は町政始まって以来のこと。児童福祉、人権保障機関である公的責任を放棄することになっていく。

弱肉強食、利益追求の企業参入に町政の舵をきることになる。企業の都合で閉鎖も。見過ごせない。保育士不足は、永年正規保育士を採用してこなかったから。民営化の検討を止め、正規保育士の採用や非正規保育士の待遇改善を進め、保育の充実に取り組むべきである。

A 人口増加地区の保育需要が著しく、早急に方策を講じる必要があるため、民間事業所のノウハウを活用できる指定管理者制度を視野に入れ、本年4月16日からプロジェクトチームを設置し、検討を開始した。導入時には、保育園やなかよし会の保護者、コミュニティ施設利用者に説明会を開催し、理解を

求め、議会には保育園設置条例の改正、指定管理者の承認議決を求め

なお、保育園運営が指定管理者でも町は設置者として責任を負うので保育が低下することはない。

Q. 公共施設の階段に適切な手すりの設置など改善を

A. 大規模改修時にバリアフリー新法に適合するよう改修する



中央にも手すりの設置が望まれる階段

Q 社教センターの階段にはそれらしい手すりがなく、障害者や高齢者などが階段を利用するには難儀である。昇りと降りるときは逆になるため、階段の左右両側が中央に設置が望まれる。小学校の階段は片方しかない。

A 公共施設の点検整備を。社会教育センターは昭和63年に建築したもので、ハートビル法に適合しない箇所もある。総合的に構造物の強度を判定する必要もあり、将来的に大規模改修を行う際にバリアフリー新法(旧ハートビル法)に適合するよう改修する。

学校については、中学校の一部階段を除き、全て片側に手すりが設置済みである。



安藤 春一 議員

Q. 防犯カメラの設置を A. 町有施設内に設置する



犯罪抑止につながる防犯カメラ

Q 西枇杷島署管内で空巣被害急増との新聞報道。

本町でも1月～3月で16件の発生。(前年5件)

現在、昼・夜間の防犯パトロールや防犯警戒ステッカーの配付等の対策を進めている。が、緊急事態に即応するには、防犯カメラの設置が急務。

この件は、「犯罪の抑止」か「プライバシーの保護」かが、問われる。

が、各々の地域や様々な分野で、その防止能力や威力が証明されている。

まずは町内の要所に設置する。その結果を検証し、町民個々に設置を奨励する施策に繋がれば、素晴らしいことと思つが、どうか。

A 町内では、今年に入ってから空き巣や車上狙いが多発している状況である。防犯協会と豊山自主パトロール

隊によるパトロールを強化しているほか、防犯ステッカーを作成し、防犯への啓発活動を実施している。

しかし、ますます凶悪化、多様化する犯罪を抑止するには、新たな取り組みとして防犯カメラの設置を検討すべきと考え

る。本町の行政面積と町民の生活範囲、犯罪の発生状況などから、最も効果

的な設置場所、方法を検討するとともに、主要幹線道路に面した町有施設内に設置し、施設外の幹線街路を記録する防犯カメラが最適と考える。

しかし、防犯カメラの設置及び運用には、個人情報保護に関する多くの課題がある。今後、設置に向けて早急に内部で課題を整理し、効果的な設置場所の選定や運用方法などを検討していく。



Q. 健康寿命を延ばす対策を

A. 食品摂取多様性スコアを健康手帳に盛り込む

岩村 みゆき 議員

Q 豊山町の高齢化率が20%を越えた。医療費などさらに自治体に負担がかかることが予想される今、健康寿命を延伸することが注目されている。

そこで

①要介護・要支援の観点では、低栄養を防ぐ事が大切である。調査・対策は、食品摂取多様性スコアを利用しては。

②高齢者の地域での孤立・引きこもり予防、社会参加を促すため、シニアピア傾聴ボランティアを考へては。

まず、講習を行ってはどうか。

③要介護になる4分の1は運動器の障害である。※ロコモティブシンドロームの普及にとよやまチャンネルを使い、ロコモ体操など、健康体操運動を展開してはどうか。

A ①毎年、高齢者対象とする生活機能調査の基本

チエックリストで低栄養状態者の方に健康教室や訪問指導で改善に向けた支援を行なっている。食品摂取多様性スコアの有効性を検証し、健康手帳へ盛り込むことを検討する。

②認知症の対策は、予防、早期発見及び早期治療が重要で、健康ほっとサロンなど介護予防事業教室などを実施している。傾聴は、相手の話を共感・受容して聴くことで引きこもりや認知症予防にも有効で聞く側、話す側も元気になる。今後、講習の開催を検討する。

③とよやま健康づくりアンケート結果では、成人・高齢者は運動不足である。現在の教室でロコモ体操を実施する。その状況を豊山チャンネルで放映するなど普及に努

める。

※ロコモティブシンドローム(運動器症候群)とは、片足立ちで靴下が履けない。家中でつまずいたり滑ったりする状態をいう。

食品摂取多様性スコア

食品	ほとんど毎日(1点)	食べない日がある(0点)	食品	ほとんど毎日(1点)	食べない日がある(0点)
① 魚介類 生鮮・加工品・全ての魚や貝類			⑥ 緑黄色野菜 にんじん・ほうれん草・トマトなど色の濃い野菜		
② 肉類 生鮮・加工品・全ての肉類			⑦ 海藻 生・干物		
③ 卵 鶏卵・うすうすなどの卵 ※ 魚の卵は除く			⑧ いも類		
④ 牛乳 コーヒー牛乳や ※ フルーン牛乳は除く			⑨ 果物 生鮮・かんづめ ※ トマトは含まない		
⑤ 大豆製品 豆腐・納豆など 大豆を使った製品			⑩ 油脂類 バター・マーガリン・油を使った料理		

(合計 点)

なるべく色々な種類の食品をとりましょう

Q. 小学校高学年の教科担任制の導入は A. 全体的な状況を注視しながら検討する



青山克己議員

Q

小学校（5年・6年）の教科担任制は、成績の向上、中学校への移行もスムーズになる。問題も多々あると思うが、今後こうした課題について、導入の方向で研究・検討してゆく考えはあるか。

A

原則、小学校は学級担任制、中学校は教科担任制であるが、小学校において、専門性の高い教師がいる場合は一部の教科について、年間を通じて特定の学年の全学級を指導している場合がある。

文部科学省が毎年実施している調査では、一部の教科で教科担任制を実施している学校が増加していると報告されている。

小学校における教科担

任制については、幾つかの先行研究が報告されており、その成果として、生徒指導面での効果が上がる、教師の授業づくりに関する負担が軽減できるなどのメリットが明らかにされている。

その一方で、弾力的な授業運営が難しい、児童との人間関係の構築に時間を要するなどのデメリットも指摘されている。このような状況から、今後、全体的な状況を注視しながら検討していく。



ハイ！ せんせい！



Q. 道徳教育の教科化について

A. 全教師が協力して道徳教育を展開

熊沢 直紀 議員

Q 安倍内閣発足により、道徳教育の教科化が議論提言されている。

本年4月の読売新聞「道徳」の教科化の調査によると「賛成」は84%で「反対」はわずか10%とのこと。

現在、道徳の時間の実態は、各教科の格下げ扱いをされており、未履修が一番多いらしい。特に中学校では、道徳の時間は他の行事に振り変えられやすいとのこと。さらに副読本をまとめて買って棚に置いておき、何年も使いまわすということが行われている学校もあるとのこと。

教師の考えを述べ指導すれば、「やっではいけない教え込みをやりましたね」と言われ、これでは子どもたちの道徳性はなかなか育たないではないか。

いろいろ述べたがそれぞれについての教育長の所見を問う。

A 道徳の教科化については、世論の動向が未だ定まっていないと感じています。

町内の各小中学校では、年度初めに道徳教育の全体計画を立て、全教師が協力して道徳教育を展開している。また、道徳の時間についても、全学年が、法で定められた標準時間以上実施している。

副読本についても学年一人冊配布しており、他学年と共有はしていない。

道徳の時間は、教育活動の様々な場面で培われた道徳性を補ったり、深めたり、道徳的価値に目覚めさせたり、自己の生き方について考えさせたりする時間であると認識しており、教師側から一定の考えを植え付けてはならないものと考えている。しかし、道徳以外の教育指導の中では教師の考えを述べ、直接的な指導をすることはあり得る。



現在使われている道徳の教科書

Q. 航空宇宙産業中心のまちづくりを A. 着実に事業展開できるように支援する



坪井 武成 議員

Q

航空宇宙産業は、本町の地域性から避けて通れない課題。町の将来を考えた場合、先の誘致策調査報告書を参考とした将来計画が必要。

航空機関連企業は、業種が業種だけにかかなりの敷地を必要とする。先般発表の空港ターミナル西側への航空機の生産・整備拠点並びに広域防災拠点の位置付けを考えたとき、将来的には狭小と思う。国県

A

当面は、現在計画されている区域で、事業者が着実に事業展開できるように支援していく。さらなる用地手当てが必要となった時には、プール、グラウンドや都市計画マスタープランで産業立地を誘導すると位置付けている地区などを活用する可能性を含め、適切に判断していく。

プールやグラウンドも老朽化あるいは狭小で再建の時が来る。特にプールは、超高齢化社会により健康づくり、健康維持、リハビリと年間利用の時代になる。プールやグラウンドをほかに移し用地を関連産業に利用させる考えは。



生産・整備拠点に隣接するプールとグラウンド



Q. 豊山町の公共交通のあり方は

A. 多様なライフスタイルに適合した 移動手段の確立を目指す

水野 晃 議員

Q

①高齢者や障害者の外出支援策、既存タクシーの活用、社会福祉協議会との連携、※デマンド運行と併せて、24年度の検討を問う。

②名古屋市バスとの連携について、新しい公共交通のあり方を問う。

③今後とも、高齢者のバス運行のあり方、近隣市町との共同運行など公共交通に求められる課題は多い。小さな町の理想の公共交通について問う。

※デマンド運行とは、利用者が希望する乗降場所や時刻などの要求に応じて、乗り合い方式で運行する。過疎によって路線バスが廃止された後の交通手段とされるケースが多い。

A

①公共交通実態調査を行った。調査結果を詳細に分析し、公共交通施策に活かして行く。

②名古屋市を中心とした広域連携のあり方を考えていく中で、名古屋市の総務局や交通局と連携しながら、取り組んで行く。

③民間航空機の生産・整備拠点立地に伴う需要増と多様なライフスタイルに適合した移動手段の確立を目指す。

※デマンド運行とは、利用者が希望する乗降場所や時刻などの要求に応じて、乗り合い方式で運行する。過疎によって路線バスが廃止された後の交通手段とされるケースが多い。



デマンド交通のシステム



栗田 昌子 議員

Q. 青山保育園とさざんかの指定管理者導入を問う

A. プロジェクトチームで検討する

③青山地区の人口増加でコミュニティ、児童館及び青山保育園の今後にお

育士が町採用でないことと業務の範囲や仕様の協定事務など事務量が

増加。



指定管理者導入検討中の青山保育園とさざんか

Q ①検討の進み具合は。

②メリット・デメリットは。

③公立保育園を指定管理にする理由は。

A ①4月16日の指定管理者導入プロジェクトチームの設置以降、5月までに3回の会議を開催し、小牧市へ調査に出向いた。

②メリットは、民間活力の導入でノウハウやアイデアを活用したサービスの向上と経費の節減。デメリットは、保

ける施設のあり方を研究する必要が急務となり、指定管理者制度を含めた検討をするため。

なお、指定管理者に移行しても保育園の設置者は豊山町で、管理責任も負う。

④それぞれの施設を指定管理者とすることも可能であるが、複合施設を一体的に管理する観点から同一の業者とすることも可能でプロジェクトの検討課題としてい

Q スカイプールや供用施設は指定管理されている。導入後、検証はされたか。検証結果の報告を。

航空館ブーン職員体制も、臨時職員で十分やれるとの話であったが、その後、正規職員を配置したのを手始めに、現在では再任用職場となっている。検証は。その検証結果を議会に報告していただきたい。

A スカイプール・供用施設については、19年度から指定管理者制度を導入しており、現在も指定管理している。条例に基づき、年度ごと各指定管理者から事業報告書を提出させており、検証している。両施設の検証の結果、利用人数、利用件数が増加している。

Q. PDCA (計画・実行・検証・行動)は、機能しているか

A. 条例に基づき、事業報告をさせている

Q. 交差点の改良について

A. 県道から町道へ誘導するためのカラー舗装は困難



尾野 康雄 議員

Q 名古屋豊山稲沢線を社会教育センターから南進し、左折して旧道に入る豊場の交差点。新しい道路の開通に伴い、進入路が分かりづら

い。夜間や雨天時などは特に見にくい。

以前、近くにあった横断歩道がなくなり、北側と南側には大型の街路灯があり、進入路が見にくくなった。カラー舗装交差点にするなど工夫が欲しい。

また、この交差点を北

進してすぐに左折して役場方面へ行く場合、進入口から右にカーブして直線となる。進入口の道幅を広げたらどうか。

A 県道名古屋豊山稲沢線と町道55号

線57号線との交差点部の見通しが悪いことについては、県道の車道外側線を生活道路へ巻き込む形で処理されており、これが交差の目安となっている。したがって、当該県道から町道へ単に誘導のためのカラー舗装等は困難である。

県道名古屋豊山稲沢線と町道2号線（旧県道）の交差点の幅員を拡げることについては、道路構造令により交差する車道を横断する距離が短く、交差部分の面積を小さくすることにより、見通しが良くなり安全性の向上が図られる。この基準に基づき直角に交差しており、現在の形状が最も適当と考える。



進入路が分かりにくい交差点



Q. 企業との連携で協働のまちづくり

A. 総合的に検討する

今村 一正 議員

Q

近年、町を取り巻く環境は大きく変化した。町内活動企業との連携による協働のまちづくりのために、次の事を聞く。

- ①産学官連携強化のうち産官情報ネットワーク事業や、調査・研究の取り組みと成果は。
- ②「航空宇宙産業を核としたネットワーク会議」の、参加団体や議題及びその成果は。
- ③「ネットワーク会議」へ参加していない企業の実態把握はできているか。
- ④町内活動企業との情報交換はしているのか。
- ⑤過去3年間に、企業から寄せられた要望や意見の内容及び、その件数を聞く。
- ⑥行政指導で、町内企業と名刺交換会等の交流をもつてはどうか。
- ⑦用途地域の変更について今後の考えは。

A

①②空港周辺進出に関するアンケート調査や企業立地推進基礎調査などを行った。「航空宇宙産業を核としたネットワーク会議」の実現には至っていない。

- ③平成24年度末現在の商工会加入企業は、567事業所、町法人会加入企業は、183となつている。
- ④第四次総合計画では4名、都市計画マスタープランでは1名の民間事業者の方に参画していただいた。
- ⑤総合計画、有識者懇談会で、空港利用の促進・PRや空港施設の有効利用等に関する意見をいただいた。
- ⑥商工会主催の新春互礼会に、町も参加している。町主催での名刺交換会等の交流の場を設ける考えはない。
- ⑦当面は、「都市計画マスタープラン」に基づき、まちづくりを進め

ていく。長期的には、社会経済情勢の変化や土地利用状況を注視しつつ、「都市の発展の動向」、「人口及び産業の将来の見通し」の確実性等を総合的に勘案し、見直しの適切な時期を見極めたい。



新たなまちづくりのために

追跡! 1年前のあの質問 どうなったあの答弁

定例会での一般質問が、1年後どのように反映されたかを追跡!
今回は、昨年6月定例会の中から選んでみた。

質問 防災士の活用で地域の防災力アップを

民間資格であるが、防災力向上にとっても役立つものである。住民の方への補助制度導入の考えはあるか

答弁 防災士資格取得の補助制度を検討する

地域での防災リーダーを育成する必要性から、防災士資格取得の補助制度の導入に向け検討する

どうなった 防災士育成補助金制度を創設した

防災士になるには、日本防災士機構の資格試験に合格する必要がある。25年度より、この研修の受講料、資格試験の受験料、防災士認定登録料等を助成する

質問 学校の天井や照明器具などの非構造部材の耐震化は

地震などの災害時には、学校は避難所でもある。天井や照明器具の落下、窓ガラスの破損など人的被害を防ぐための対策として、非構造部材の耐震化はどこまでできているか

答弁 安全点検は年度内に実施する

各学校における非構造部材について十分な確認ができない状況にある。点検を年度内に実施したい

どうなった 6月上旬、非構造部材の点検を終了した

4小中学校の点検が全て終わり、今後、優先順位の高いところから、耐震化工事などの検討に入る

質問 道路の白線、街路灯の整備は

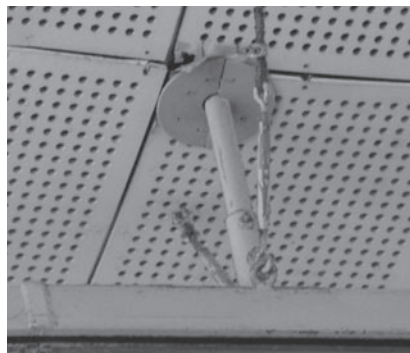
停止線や白線や十字など薄れて見えなくなっている箇所がある。交通安全上白線の整備は必要と考える。あわせて、消火栓取口の黄色の枠も整備してはどうか

答弁 状況に応じて速やかに対応する

道路の白線、交通安全灯の整備については、速やかに対応する。消防団の点検に消火栓枠表示を加え、順次、補修・点検を行うよう要請する

どうなった 24年度は町道502号線など、下水道工事とあわせて付近の道路の整備を行った

25年度の消防団員の点検後、中之町、新田、伊勢山など消火栓枠の表示が整備された



サッカー



坪井 純一

サッカー好きな子 集まれ!

スポーツを通して心と体を鍛える場所が、スポーツ少年団だと思いません。

練習日には、グラウンドに子どもとチーフの元気な声が響いています。1・2年生はボールと仲間と友達になることから始まり、3年生以上は個人チーム練習をします。できない団

員には個別指導することもあり、できなかった事ができた時は素晴らしい笑顔です。3年生以上は自由参加練習もあり、練習後半には2チームに分け試合をして、いつも真剣で大盛り上がりです。年に数回親子サッカーの試合は大盛り上がりで、親も子も素敵な笑顔を見せてくれます。

こんな活動を通じて子どもたちも成長し、指導者も子どもから学ぶことも多く共に成長します。

最後に、サッカーに少しでも興味を持ったらぜひ一度遊びに来てね。



剣道

河合 晴美

楽しく 清く 正しく

豊山町スポーツ少年団剣道は、毎週日曜、主に豊山小学校体育館で練習を行っています。スポーツを通じて子どもたちの健全な体と心を養うというスポ少精神のもと、剣道独自の礼儀作法や年功序列を守ることで

自然と先輩が後輩の面倒を見る

ようになる。というように、子どもたちの品格を養っていくことを私たち指導員は大きな目的の一つにしています。

夏は蒸し暑い中、防具を身につけ、冬は凍てつく床を裸足で稽古するのはつらいものです。練習前に泣いていた子も稽古後は不思議とみんな笑顔です。そしていつの間にか皆6年生まで頑張り胸を張って卒業していってくれます。

剣道に興味を持たれた方、いつでも入団をお待ちしています。



広報 編集委員

- 委員長 栗田 昌子
- 副委員長 水野 晃
- 委員 坪井 武成／安藤 春一
岩村みゆき

寄付行為の禁止

議員はお祭りへの寄付や町内会の催し物へ差し入れすることを禁止されています。有権者が求めてもいけません。ご理解をお願いします。

議会の傍聴に来てください

次回の定例会は、9月2日(月)午前9時30分開会予定
(一般質問は、9月9日(月)午前9時30分からの予定)
町のホームページから会議録がご覧いただけます

<http://www.town.toyoyama.lg.jp/>

町議会 をクリック

